

2023 年度秋学期

関西大学大学院ガバナンス研究科 「地域政策コーディネーターを養成する大学院教育プログラム」 募集要項

1. 履修証明制度について

(1)履修証明制度

2007 年の学校教育法の改正により、大学等における「履修証明制度」が創設されました。

「履修証明制度」とは、社会人等の学生以外の者を対象とした 60 時間以上の体系性を持った教育プログラムを受講することにより、キャリアアップ、専門性の向上、再就職等に活用できる制度です。学位取得に比べより短期間で修得することができるというメリットがあります。

(2)修了要件

以下の要件を満たした受講生には、学校教育法に基づき本学から履修証明書を交付します。

ガバナンス研究科科目及び履修証明プログラム科目の中から、連続する 2 年間の間に、「セミナー実習」を含め、60 時間以上の科目を受講し、各科目「可:100 点満点の 60 点」以上の成績を修めること。

・ガバナンス研究科科目を、科目等履修生として受講し、単位を修得した場合、ガバナンス研究科入学後に既修得単位として認定されます。

※今年度は、ガバナンス研究科科目は開講されません。

・「地域政策コーディネーターを養成する大学院教育プログラム」を修了し、筆記試験免除許可書を交付された場合、ガバナンス研究科への進学(社会人1年制コース入学試験(10月募集・2月募集))に際して、筆記試験と、口頭試問におけるプレゼンテーションを免除します。

2. 募集定員

15 名 (※申込者が6名に達しない場合は、本プログラムは実施されません)

3. 出願資格

(1)大学または短期大学を卒業した者

(2)その他本研究科において、(1)と同等以上の学力があると認められた者

4. 出願書類・出願手続

(1)出願書類

出願書類	備考
1. 受講申込書 ※1	様式の所定欄に最近3カ月以内に撮影された写真を1枚貼付
2. 出身大学等の卒業(見込)証明書 ※2	1通
3. 推薦状 ※3	様式自由

※1 受講申込書の様式は、本研究科の Web サイト(<http://www.kansai-u.ac.jp/gov/>)からダウンロードしてください。

※2 証明書記載の氏名と出願時の氏名が異なる場合は、同一人物であることがわかる公的な証明書等を別途提出してください。

※3 所属団体企業等からの推薦状があれば提出してください。

(2)出願手続

出願者は、4(1)の出願書類を一括し、次の出願期間に「書留郵便」等、追跡可能な方法で郵送してください。また、窓口での受け付けは行いません。

<出願期間>

2023 年6月 29 日(木)～ 8 月 21 日(月) ※必着

(8 月 11 日(金)～8 月 20 日(日)は一斉休業期間となります。)

<出願書類等の提出先>

〒564-8680 大阪府吹田市山手町 3-3-35
関西大学 政外オフィス(ガバナンス研究科担当)

5. 選考方法

書類審査にて行います。

6. 受講手続き

- (1) 受講許可者へは、許可通知、手続書類、振込用紙を8月25日(金)に郵便にて発送します。
- (2) 下記の受講料について、9月4日(月)までに納付ください。

受講料	内訳:登録料(年度毎) 10,000円 科目等履修生選考料※ 5,000円 ※は、ガバナンス研究科科目を履修した場合のみ年度毎に徴収する。 <ガバナンス研究科科目> 1科目につき 34,000円 <履修証明プログラム科目> 1科目につき 30,000円 <u>今年度は、ガバナンス研究科科目は開講されません。</u> 総額(例):履修証明プログラム科目3科目を履修した場合の例 総額 100,000円
-----	---

7. 会場

関西大学梅田キャンパス(大阪府大阪市北区鶴野町1番5号)

8. 教育プログラム

授業概要(3ページ)、授業日程(4ページ)をご覧ください。

※履修に際しては、自宅等でインターネットを使える環境があることが必要となります。履修に関する連絡は、電子メールもしくは関大LMSにて行います。また、必要な書籍については、各自で負担してください。

9. 個人情報の取り扱いについて

関西大学では、履修証明プログラムの申込や受講にあたってお知らせいただいた個人情報(住所、氏名、電話番号など個人を特定しうる情報)について、法令および関西大学個人情報保護方針に従って取り扱います。

関西大学個人情報保護方針については、以下のURLをご覧ください。

(<https://www.kansai-u.ac.jp/ja/info/privacy.html>)

本プログラムにおいては、次の目的達成に必要な範囲内でのみ利用します。

- ① 受講申込み手続きに必要な書類(受講案内、受講料振込用紙など)の送付
- ② 受講科目に関する連絡およびプログラム資料の送付
- ③ プログラム関連情報の案内(プログラム案内、リーフレット、ダイレクトメールなど)の送付
- ④ プログラム実施に伴う受講者資料(受講生証、受講生名簿、出席簿、統計資料など)の作成

10. 受講に当たっての留意点

- (1) 本プログラム受講生には、通学定期や学割証の発行はできません。
- (2) 梅田キャンパスでは、自動車等(単車、バイクを含む)による通学・通勤は全面禁止になっておりますので、通学は、公共交通機関を利用ください。

問い合わせ先: 関西大学 政外オフィス(ガバナンス研究科担当)
〒564-8680 大阪府吹田市山手町3-3-35
Tel: 06-6368-0034(9時~17時、日曜・祝日を除く)
Mail: seisaku@ml.kandai.jp

地域政策コーディネーターを養成する大学院教育プログラム（授業概要）

2023年度（秋学期）開講授業科目一覧

授業科目	担任者（所属）	授業概要
地域活性化システム論	橋本 行史 (大阪観光大学教授)	東京への産業人口の一層の集中が進む一方で地方の過疎衰退が進展し、地域活性化が喫緊の政策課題となっている。本講義は重要度を増す地域活性化のメソドロジーについて、事例研究を通じて多面的にアプローチする。
組織・戦略とリーダーシップ論	小松 陽一 (元 関西大学教授)	地域社会における自治体や会社・団体における経営や組織、および関連する規制について学習する。そのうえで、地域の事例を通じて社会問題や地域コミュニティの活性化に果たす官と民の役割を学ぶ。
セミナー実習	岡本 哲和、西澤 希久男、 宮下 真一、石田 成則 (関西大学政策創造学部教授)	受講生自らが興味や関心のある地域社会における課題やテーマを題材として議論、討論する演習科目である。関連する情報についての吟味や利害調整の選択基準を確立して、そこから地域社会における諸課題への政策提言や政策選択できる能力を涵養する。単なるお仕着せの知識を付与するのではなく、考える力、自考する力を身に付けさせ、知的探求心の育成を目的に、自ら解決策を導き出す思考力や発想方法を付与する。

地域政策コーディネーターを養成する大学院教育プログラム（授業日程）

2023年度秋学期

科目名	地域活性化システム論	組織・戦略とリーダーシップ論	セミナー実習	
担任者	橋本行史	小松陽一	岡本哲和、西澤希久男 宮下真一、石田成則	
場所	梅田キャンパス 604教室	梅田キャンパス 604教室	梅田キャンパス 604教室	
曜限・時間	火曜日 18時30分～20時	木曜日 18時30分～20時	木曜日 20時～21時30分	
1回目	9月26日	9月28日	9月28日	岡本哲和
2回目	10月3日	10月5日	10月5日	宮下真一
3回目	10月10日	10月12日	10月12日	宮下真一
4回目	10月17日	10月19日	10月19日	宮下真一
5回目	10月24日	10月26日	10月26日	宮下真一
6回目	10月31日	11月2日	11月2日	宮下真一
7回目	11月7日	11月9日	11月9日	宮下真一
8回目	11月14日	11月16日	11月16日	石田成則
9回目	11月21日	11月30日	11月30日	石田成則
10回目	11月28日	12月7日	12月7日	石田成則
11回目	12月5日	12月14日	12月14日	石田成則
12回目	12月12日	12月21日	12月21日	石田成則
13回目	12月19日	1月11日	1月11日	西澤希久男
14回目	1月9日	1月18日	1月18日	西澤希久男
15回目	1月16日	1月25日	1月25日	石田成則